



※技術ギャップ No. リスク分類に関しては[技術ギャップ一覧](#)参照

※リスク評価の色分けに関しては右上の Risk Matrix 参照。Matrix 以外に関しては□はリスクなし。■はリスク程度不明

図1 ご意見等の分布図

【分析・解説】

- = 情報提供が多かった領域
 - ・「骨密度低下」「筋力筋量低下」、「パフォーマンス低下・精神疾患」、「栄養不足」に対する情報提供が多く(各 14 件以上)、情報提供数が多かったこともあり、RFP 研究課題 8 件全てが上記 4 つのリスク分類のいずれかに対する技術ギャップ解消を含む研究課題となった。ただし、4 項目に共通して多くの情報が寄せられた食品・サプリメントなどによる栄養成分に基づく食品活用のご提案に関しては RFP 研究課題に至ったのは 1 件のみである。
- = 高リスク項目で RFP 課題の設定に至った領域
 - ・「心臓血管系疾患」「泌尿器科疾患」は情報提供数が少なかったものの、技術ギャップ解消に効果的な情報が得られ、2 件の RFP 研究課題を設定した。
- = 高リスク項目であるが RFP の設定に至らなかった領域
 - ・「眼科疾患(SANS)」、「救急救命」、「治療優先度」、「遠隔処置支援」、「医薬品長期保管」、「環境悪化」は RFP 課題や共同研究テーマとして設定できるだけの情報を集めることができず、RFP 研究課題設定に至らなかった。